

2024 年第 4 回 ABAC (リマ) 会議【仮訳】

2024 年 11 月 12 日

リマ、ペルー

アジア太平洋地域のビジネス界代表は、 持続可能な成長と経済統合について大胆な行動を APEC に求める

諸課題がますますボーダーレスとなるなかで、アジア太平洋地域のビジネス界のリーダーが APEC の首脳に対して、持続可能かつ包摂的な成長のために決定的な行動を取るよう呼びかけた。この呼びかけは、APEC ビジネス諮問委員会 (ABAC: APEC Business Advisory Council) の委員が 11 月 15 日に予定される APEC 首脳との年次対話に向けて準備するなかで発せられた。

ABAC 議長フリア・トレブランカ氏は、「グローバル経済がその力強さを継続するなかで、APEC の各国・地域は、依然として長引くインフレ、経済格差、高金利、そして、グリーンで気候変動に対して強靱な未来への投資を増加させる喫緊の必要性などへの対処に追われている」と述べた。

「われわれの提言は、これらの課題に APEC が迅速に対応するのを手助けするために検討したものであり、域内の人々とビジネスに機会を創出することを目指した。われわれが志向したのは、経済的な利益を公平に享受すること、強固な貿易基盤をもってビジネスを支えること、そして持続可能で強靱な成長を確実にすることである」と議長は強調した。

ABAC は APEC に対して、中小零細企業 (MSMEs: micro, small and medium enterprises) のニーズに対して優先的に対処するように求めており、とりわけ女性や先住民の起業家に対する手助けが必要としている。ABAC は、デジタル化を推進し、女性起業家によるベンチャー・キャピタルの活用など、公平な金融アクセスを提供するような政策を求めている。ABAC は、フォーマル経済が可能ならしめる保護や機会をより多くのビジネスが利用可能とし、MSMEs をグローバル・バリューチェーンにつなげ、人々により多くの機会をもたらすためにはデジタル・ツールの活用が鍵となると考えている。

デジタル・トランスフォーメーション (DX) が日常生活にますます影響を与えているなか、ABAC は、デジタル経済における 5 つのトレンドを取り上げたステートメントを別途公表した。ABAC は域内のデジタルイノベーション担当閣僚に対して、これらの優先課題への対処にコミットし、緊急性をもって行動を起こし、2025 年に ABAC と密接に協力して、すべて

の人々に利益をもたらす強靱なデジタル経済を構築するために必要な措置を実施するよう求める。

議長はさらに、「われわれが今日起こす行動は明日のデジタル経済をかたちづくることとなる。この機会を逃さず、APEC のすべての国・地域にとり持続可能で、包摂的で、繁栄をもたらすデジタル未来を実現するために大胆で決定的な行動を取っていこう」と述べた。

今年の ABAC は、アジア太平洋自由貿易圏 (FTAAP : Free Trade Area of the Asia-Pacific) および世界貿易機関 (WTO : World Trade Organization) を支持するステートメントも別途公表した。これらは、継ぎ目のないビジネス環境を整えるためのグローバルかつ地域的な枠組みの重要性を示したものである。デジタル経済における継続した成長のために相互運用可能性が重要であることを認識し、ABAC はデータ・フロー、サイバーセキュリティ、「新たなサービスのアジェンダ」を通してデジタル提供のサービスなどに歩調を合わせるように規制が整備されることを提言している。

人工知能 (AI : Artificial Intelligence) がより普及する中で、ABAC は、AI を責任あるかたちで、かつ包摂的に規制する枠組みの必要性を強調している。それらには、AI に関する規定を通商協定にも盛り込み、AI がもたらす利益を最大化させるようにスキル開発を支持し、構造改革を推進しながら、リスクを最低限に抑えることが求められる。

ABAC は、域内全体にわたり、透明性が高く、効率的で、投資に適した環境を作り上げることが不可欠であると考えている。ABAC は APEC に対して、投資を促進し、変化する世界情勢に対応した投資促進のための包括的なロードマップを構築するための WTO の成長のための投資促進イニシアティブを支持する措置に優先的に取り組むよう勧告している。

気候変動危機は ABAC のアジェンダの中心をなすものであり、ABAC は、世界が産業革命前の水準と比べ 1.5°C を超える気温上昇を 1 年以上経験していることに留意した。ABAC は各国が協調して緊急の行動を起こすことを求め、エネルギー・トランジション、災害に対する準備、気候変動リスクの低減を呼びかけた。ABAC はグリーン金融の拡充、通貨リスクの低減、国境をまたぐボランタリー・カーボン・クレジットの取引への支持を実行するための官民協力の必要性を強調した。貿易はまた、気候変動リスクに対する適切な対応においても中核をなすものであり、それは域内横断的な「グリーン貿易枠組み」を通じて可能となる。

トレブランカ議長は、「人、ビジネス、繁栄 (People, Business and Prosperity)」という年間テーマのもとで今年実施した作業を振り返った。変化をもたらすためのパートナーシップと協調の価値と力を確認し、人々の暮らしを改善するための共通目標を達成し、ビジネスが成長して、繁栄をもたらすことが志向された。

ペルーのエルメル・シアレル外務大臣が ABAC 会議の冒頭において基調スピーチを行い、官民協力がもたらす利益、域内にとり有意義な結果を達成するための協調の必要性を強調した。デシル・レオン通商観光大臣は、ペルーにおけるさまざまな投資機会に関して ABAC 関係者に説明した。

会議の閉会にあたり、ABAC 議長のフリア・トレブランカ氏は、議長職を来年の議長国である ABAC 韓国の H. S. チョ氏に譲ることを発表した。APEC の首脳が、上述のさまざまな課題に対処すべく準備し、アジア太平洋地全体にわたる持続可能な成長の道を探るなかで ABAC もその取り組みを継続してゆくこととなる。

ABAC Statement on Digital Now & Next Developments for APEC

<https://www2.abaconline.org/assets/2024/ABAC-Statement-on-Digital-Now-&-Next-Developments-for-APEC.pdf>

ABAC Report to APEC Economic Leaders – Peru 2024 (APEC 首脳への提言 2024 年版)

<https://www2.abaconline.org/assets/2024/ABAC-Report-to-APEC-Economic-Leaders-2024.pdf>

以上

<2024年第4回 ABAC（リマ）会議の様子>



オープニング・プレナリーの冒頭で基調スピーチを行うペルーのエルメル・シアレル外務大臣



オープニング・プレナリーにおいてプレゼンを行う 2025年議長国・韓国の高級実務者



地域経済統合作業部会においてプレゼンを行う 國分委員



ヒューマンディベロップメント作業部会の様子
【写真提供元：ABAC 国際事務局】